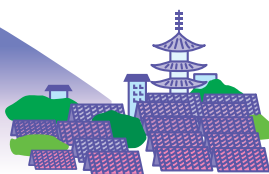




市民しんぶん東山区版

こちら東山



3/15

東山区の総人口:39,511人
 男性:16,655人
 女性:22,856人
 世帯数:20,941世帯
 平成26年2月1日現在(推計)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/higasiyama/>

たくさんの思い出をありがとう

東山区では、4月から区内の3小学校(一橋・月輪・今熊野)と1中学校(月輪)が統合され、新たに東山泉小中学校が開校します。そこで、本号では、今まで子どもたちを温かく見守ってきたこれらの学校の「わが校の自慢」を紹介します。いま一度、地域の皆さんそれぞれの心に残る学校を思い返してみませんか。

一橋小学校



本校は、明治2年10月に「下京第三十一番組小学校」として開校して144年目の今年、閉校を迎えます。特にこの3年間は、一橋の地を離れて元貞教校でお世話になり、子どもたちを健やかに育むことができました。登下校の見守りはもとより東山の貴重な財産である伝統産業についての勉強を共に行うなど、一橋と元貞両学区の皆様が、まるで我が子のように慈しんでいただいた愛情のお陰と感謝しています。この『地域の皆様との絆』こそ、我が校の自慢です。



地域の方に陶芸を教えていただく



月輪小学校



伝統バザーの様子

65年間続いてきた伝統行事、その名も「伝統バザー」。この行事は本校が地域の皆様に愛され育てられてきたことを物語る証です。バザー当日、普段は静かな学校がまるでテーマパークのように変貌して様々なコーナーが設けられ、保護者だけではなく歴代PTA、各種団体の皆様、陶芸、茶道、華道の先生方まで、学校のため子どもたちのためと一生懸命に取り組んでいただきました。こうした地域の力がわが校の自慢です。

今熊野小学校



本校の自慢は、市内で唯一の木造校舎の本館です。昭和6年の創立以来、他の校舎は建て替えられましたが、本館だけは若干の補修を加えられながら現在に至っています。もちろんまだまだ現役で、特に2階の55畳の作法室は授業や地域の各種会合に活用されています。

閉校を迎える今年度、多くの方々が来校されましたが、皆さんこの校舎の思い出をお話になります。学校は閉校しますが、今後も地域のシンボルとして残っていきます。



市内で唯一の木造校舎本館



月輪中学校



全校生徒の集合写真

昭和22年の開校以来の校訓は「頭をつくる、人をつくる、体をつくる」です。開校から半世紀を経た平成8年、「生きる力(確かな学力、豊かな人間性、健康・体力)」の育成が全国的に提唱されはじめました。まさしく、現代に生きる教育の目標を掲げ続けた67年間であったと言えます。いつの時代にあっても「学校は学力をつけるところ」です。子どもたちの将来に生きる力の育成と、未来への夢創りを目指して、東山泉小中学校につなぎます。

閉校式のご案内

日時	一橋小学校 3月24日(月) 午前8時30分～ (☎561-3170)	月輪小学校 3月24日(月) 午前10時～ (☎561-4380)
場所	今熊野小学校 3月24日(月) 午前11時30分～ (☎561-3322)	月輪中学校 3月20日(木) 午前11時～ (☎561-4480)

問い合わせは各学校まで

投票所変更のお知らせ

平成26年4月6日執行予定の京都府知事選挙から投票所が2カ所変更となります。有権者のうち、該当するお住まいの方は間違えのないようご注意ください。

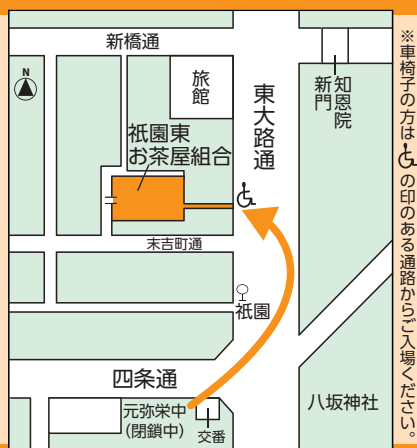


これまで、元弥栄中学校で投票されていた方は投票所が変更となります。

新しい投票所は

祇園東お茶屋組合 です。

住所 東山区祇園町北側 319



※車椅子の方は、この印のある通路からご入場ください。

これまで、元一橋小学校で投票されていた方は東山泉小中学校の開校に伴い投票所が変更となります。

新しい投票所は

東山泉小中学校西学舎(校舎側) です。

※変更となる投票所はこれまでと同じ元一橋小学校敷地内にあります。